

発言No.

9

受付No. 6

令和7年2月13日

(10時32分 受付)

一般質問発言通告書

議席番号 18番

氏名 佐々木 豊治

答弁を求める者

☐ 市長

☐ 教育長

☐ 監査委員

☐ 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

☐ 農業委員会会長

☐ 固定資産評価審査委員会委員長

☐ 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 三桜酒造跡地の活用について

- ①今回の施政方針では三桜酒造跡地の活用について、神楽伝承保存施設と郷土資料館の複合施設、神楽上演ができる神楽ホール、屋外交流広場の3つの機能を有した施設を整備することで進める、と示されている。

議論が尽くされないままに今回の提案が出てきたと感じているが所見を伺う。

- ②昨年11月の石見神楽伝承内容検討専門委員会からの提言には「拠点施設の検討が必要」と示してあるが、補足説明として、「建物ありき」とならないようにと示されている。施設整備は必要最小限にという意味合いが込められているものと思う。「神楽ホール」、舞う施設の整備については、利用形態やコストを想定し、収支をシミュレーションするなど、大まかな目安を示すべきと思うが所見を伺う。

- ③三桜酒造跡地公共活用検討委員会からは「民間活用の手法で」との提案もあったが、事業の性格から考えて、それは行わないとの表現だった。少し詳しい説明が必要と感じるが所見を伺う。

- ④昨年の6月補正予算で提案可決した、委託料は370万円の事業で三桜酒造跡地の位置付けや駅周辺の活性化などについて、業務委託し調査するとのことで、12月で業務委託完了と説明されていたが、その結果を伺う。

⑤神楽を舞う施設については、市内に整備された類似の施設もある。

以前の質問では、休演されている「いわみ文化振興センター」とも情報共有することだったが、同センターとの情報共有や連携などは検討されてきたのか伺う。

⑥大阪・関西万博公演など、石見神楽の魅力などはより広がっていくものと思う。

今後、広めた動きをどう観光としてどう観光客などを誘致していくのかが大きな課題と考えるが、観光客の入込み増の取組について所見を伺う。

2 市民生活支援について

①米を始めとする物価高や、ガソリン代の高騰などで市民生活に大きな影響を与えている。施政方針には特に物価高に対する生活支援が示されてはいないように感じているが、市民生活支援としてどのような経済対策を検討していくのか伺う。

3 公共交通の取組について

①昨年示された「浜田市地域公共交通計画」では、AI 等の先進技術を活用した効率的、利便性の高い交通サービス導入をめざし、調査研究を行うとされているが、検討状況を伺う。

②昨年8月、岡山県久米南町に AI を活用したデマンド交通の視察で伺った。

大幅な経費の削減や住民利用が倍増し、予約なしの電話連絡ですぐ利用でき、また乗り合い率も上昇しているなど、効率の良い公共交通事業が推進されていた。

人口は4,100人、高齢化率は45%で、開始当初の利用者は8,700人、導入後は1万9,000人に。

タクシー5台を活用し、利用金額は距離にかかわらず町外も利用することができ、1回300円で、65歳以上は県の補助があり半額の150円で利用できる。

「トヨタモビリティ基金」、AI システム「未来シェア SAVSI」を活用。

安価な運賃と、個人で電話で利用したいときに利用できる使いやすさは AI の大きな効果であり、当市でも参考になる取組と思うが所見を伺う。

4 教育施策について

(1) 学校体育館へのエアコン整備について

- ①文部科学省は学校体育館のエアコン整備について2033年度まで臨時特例交付金を新設し、整備のペースを加速している。国の補助率は1/2で、地方債を活用することで負担が軽減でき、さらに返済の50%が交付税補助されるようだ。

また、空調の光熱費についても令和7年度から交付税措置がなされる予定となっており、積極的な整備を自治体に求めているが、浜田市での検討はどうか伺う。

(2) 校内フリースクールの拡充について

- ①今年度から2校に設置された「校内フリースクール」について、来年度も居場所を整えていくとのことだが、どのような検討がなされているのか伺う。

5 投票支援の取組について

- ①投票に行きにくい市民への支援について、移動投票所の拡充など投票しやすい対応が検討できないか伺う。